

## CfCA UM ビジネスセッション 議事録 2020-01-20

### 概況（小久保）

- 特に質問は出なかった

### 計算基礎科学連携拠点・重点課題 9・富嶽時代の体制（滝脇）

- 特に質問は出なかった

### CfCA キュー成果報告（岩崎）

- 質問
  - 今年の CfCA キューは全体の資源の何%だったか？（青山）
    - ◇ 後ほどまとめて報告するが数%である（岩崎）

### SAC からの報告（細川）

- SAC からの報告（+ SAC 関係アンケート結果報告）
- 今日は批判的な意見を中心に紹介する
- 質問は特に出なかった

### TAC からの報告（細川）

- TAC からの報告（+ TAC 関係アンケート結果報告）
- 質問
  - bulk と large は結局どれくらい優先度が違っているのか？詳細を周知して欲しい。bulk キューのジョブが bulk 的に流れないことがよくある（塚本）。
    - ◇ （滝脇による PBS のジョブのスケジューリングの説明が行われた）  
まとめると、現在流れているジョブは（同時実行数に引っかけられない限りは）ジョブの優先順位に影響を与えないので、単に混んでいるだけである。
  - レフェリーに関して、全員に対してコメントを書くのは大変。また申請書だけで審査をするのは難しい。過去に成果をちゃんとアウトプットしてきた人なのか分かるような申請書のフォームにできないだろうか？（井上）
    - ◇ 申請書の論文リストでは参考にならないか？（細川）
    - ◇ そういう直近のことだけではなく、もっと大きな枠組みで過去の振る舞いを知りたい（井上）。
    - ◇ その辺は我々も判断に用いてはいる（細川）
    - ◇ 直近の情報だけではなく、その人の研究者としての生産性や能力を判断できるような過去の実績を知らないと審査が難しいので、それを知られるような

審査・申請書になって欲しい。(井上)

- ◇ 基本的には審査をちゃんとやるという意見に賛成だが、近年は申請者の情報を伏せて審査をおこなう動きになっている。その点で逆行する形にはなるので、注意が必要かもしれない(富田)
- ◇ むしろ別の分野での過去の活躍を入れることができるので、新規参入を歓迎するセンスではある。(井上)
- ◇ 申請者側も A4, 1-2 ページの申請書だけですぐにどうにかなる(大きな資源が得られる)とは思わない方が良い。(井上)
- 申請書の「コメント」は審査員の払うコストが高すぎるので学振の評価シートのように点数制にしてしまうのが楽では？(富田)
  - ◇ 点数付けも結構たいへんで、その辺を議論した結果、カテゴリ B では下位 10%には必ずコメントを付けるという結論になっている(細川)
- ちょっと離れた分野の審査員が申請書だけでサイエンスを判断するのは難しい(そのせいでテクニカルなところに注目した評価になってしまったりする)。そもそも応募を幾つかの分野で分けるのはどうか？(関口)
  - ◇ 一応は審査員の分野には気を使っているつもりだが、そもそも全部の分野をカバーした審査員を揃えること自体が難しいので、応募の分野を分けることも難しい(小久保)
- bulk の最大 540 コアは 40 の倍数じゃない。560 コアの誤記なのでは？というか実際に 560 コアで流れる(平居)
  - ◇ その通りですね…(滝脇)
- 1 ノード 1 コアジョブを制限したらそれなりに混み具合は変わるのでは？また XC50 でそういうジョブの存在を許すのは CfCA の方針として良いのか？(石山)
  - ◇ 40 コア以下のジョブはそもそもそんな数があるわけじゃないので、その意味で混み具合は変わらないと考えている(滝脇)
  - ◇ 実際、いまもそういうジョブを複数投げているユーザがいる(石山)
    - 監視してみることにする(滝脇)
  - ◇ そういう意味では 1 ノード以下のジョブは全て制限するべきという方向に行くべきなのでは？(富田)
    - メモリ容量の問題があるので、40 コア以下を全て計算サーバに回せというのは無理があると思われる(波々伯部)
  - ◇ そういう使い方をしているユーザが、意図的なのか無知なのかも分からないので、ユーザに連絡を取ってみるべきでは(藤井)
  - ◇ そもそも「こういう使い方はやめて欲しい？」というのは紳士協定だけではなく、どこかで明示的に公開されているのか？(細川)
    - 現在のところは「通報」があった場合は個別に連絡を取るという対応を

している。また 1 万件以上のジョブを投げたユーザなどは監視している  
(滝脇)

☆ そうするのはどこかでまとめて公開，あるいは今後の審査に影響を与え  
るなどの警告を明らかにした方が良いかもしれない (細川)

### **XC50 運用報告 (岩崎, 集計: 大谷)**

- 質問
  - MPI の相談というのは具体的にどれくらいのところまで相談に乗ってもらえるのか? (塚本)
  - 程度問題ではあるが，例えば具体的なコードについてプロファイルを取ってチューニングのアドバイスをしたりということは過去にも事例がある (岩崎)

### **計算サーバ運用報告 (伊藤)**

- 質問は特には出なかった

### **GRAPE/GPU 運用報告 (波々伯部)**

- 質問は特には出なかった

### **解析サーバ・ファイルサーバ運用報告 (波々伯部)**

- 質問は特には出なかった

### **来年度からのファイルサーバの新運用方法 (岩崎)**

- 質問は特には出なかった

### **総合討論**

- 特に何も無し

### **IAU Commission B1 Computational Astrophysics (藤井)**

- 質問
  - IAU のメンバーへの参加は毎年になったのでは? (富田)
    - ☆ そうかもしれない。その辺は国ごとに扱いが違うので，アナウンスを見逃さないようにしてほしい (藤井)